



HOME SPEAKER 300

安全およびセキュリティ上の留意項目および使用方法をよく読み、それに従ってください。

CE Bose Corporationは、この製品がEU指令2014/53/EUおよび該当するその他すべてのEU指令の必須要件およびその他の該当条項に準拠していることを宣言します。完全な適合宣言書については、次のサイトを参照してください。www.Bose.com/compliance

安全上の留意項目

1. 本書をよくお読みください。
2. 必要なときにご覧になれるよう、本書を保管してください。
3. すべての注意と警告に留意してください。
4. すべての指示に従ってください。
5. この製品を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れは乾いた布を使用して行ってください。
7. 通気孔は塞がないでください。製造元の指示に従って設置してください。
8. ラジエーター、暖房送風口、ストーブ、その他の熱を発生する装置(アンプを含む)の近くには設置しないでください。
9. 電源コードが踏まれたり挟まれたりしないように保護してください。特に電源プラグやテーブルタップ、機器と電源コードの接続部などにはご注意ください。
10. 必ず指定された付属品、あるいはアクセサリのみをご使用ください。
11. 雷雨時や長期間使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。
12. 修理が必要な際には、Boseカスタマーサービスにお問い合わせください。製品に何らかの損傷が生じた場合、たとえば電源コードやプラグの損傷、液体や物の内部への侵入、雨や湿気などによる水濡れ、動作の異常、製品本体の落下などの際には、ただちに電源プラグを抜き、修理をご依頼ください。



この表示は、製品内部に電圧の高い危険な部分があり、感電の原因となる可能性があることをお客様に注意喚起するものです。



この表示は、この取扱説明書の中に製品の取り扱いとメンテナンスに関する重要な項目が記載されていることを注意喚起するものです。



のどに詰まりやすい小さな部品が含まれています。3歳未満のお子様には適していません。



この製品には磁性材料が含まれています。体内に埋め込まれている医療機器への影響については、医師にご相談ください。

- 火災や感電を避けるため、雨の当たる場所や湿度の高い場所で製品を使用しないでください。
- 水漏れやしぶきがかるような場所でこの製品を使用しないでください。また、花瓶などの液体が入った物品を製品の上や近くに置かないでください。
- 火気や熱源などの近くで使用しないでください。火の付いたろうそくなどの火気を、製品の上や近くに置かないでください。
- 許可なく製品を改造しないでください。
- 車内や船上などで使用しないでください。
- 電源アダプターは、必ず製品に付属しているものをご使用ください。
- 万が一の事故や故障に備えるために、よく見えて手が届く位置にあるコンセントに電源プラグを接続してください。
- 空気の流れが妨げられる恐れがあるため、本製品を壁のくぼみや密閉された家具の中には置かないでください。



標高2000mを超える高地での使用には適していません。

- 暖炉、ラジエーター、暖房送風口、その他の熱を発生する装置(アンプを含む)の近くにブラケットを取り付けたり、本製品を設置したりしないでください。
- 製品ラベルは本体の底面にあります。

注: 本機は、FCC規則のパート15に定められたクラスBデジタル装置の規制要件に基づいて所定の試験が実施され、これに準拠することが確認されています。この規制要件は、住宅に設置した際の有害な干渉に対し、合理的な保護となるように策定されています。本機は無線周波数エネルギーを発生、利用、また放射することがありますので、指示通りに設置および使用されない場合は、無線通信に有害な電波干渉を引き起こす可能性があります。しかし、特定の設置条件で干渉が発生しないことを保証するものではありません。本機が、電源のオン・オフによりラジオ・テレビ受信に有害な干渉を引き起こしていると確認された場合、次の1つあるいはいくつかの方法で対処を試みることをお勧めします。

- 受信アンテナの向きや位置を変える。
- 本機と受信機の距離を離す。
- 受信機の接続されているコンセントとは別の回路のコンセントに本機を接続する。
- 販売店もしくは経験豊富なラジオ・テレビ技術者に相談する。

Bose Corporationによって明確な許諾を受けていない本製品への変更や改造を行うと、この機器を使用するユーザーの権利が無効になります。

このデバイスは、FCC規則のパート15およびカナダ イノベーション・科学経済開発省のライセンス適用免除RSS規則に準拠しています。動作は次の2つの条件に従う必要があります：
 (1) 本装置は有害な干渉を引き起こしません。(2) 本装置は、不適切な動作を招く可能性がある干渉を含め、いかなる干渉も対応できなければなりません。

本機は、ラジエーターと身体の間を20cm以上離して設置して動作させる必要があります。

5150 ~ 5250MHzを使用するこのデバイスは、同一チャンネルの他のシステムへの有害な干渉の恐れを低減するため、屋内専用です。

CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)

本製品は、エネルギー関連製品のエコデザイン要件に関する指令2009/125/ECに従い、以下の基準または文書に準拠しています：Regulation (EC) No. 1275/2008、改訂版Regulation (EU) No. 801/2013

電力状態に関する必須情報	電力モード	
	スタンバイ	ネットワーク待機
当該電力モードでの消費電力(230V/50Hz入力)	≤ 0.5W	Wi-Fi*, Bluetooth* ≤ 2.0 W
機器が自動的にモードに切り替わるまでの時間	< 2.5時間	≤ 20分
すべての有線ネットワークポートが接続され、すべてのワイヤレスネットワークポートが有効な場合の、ネットワーク待機モードの消費電力(230V/50Hz入力)	N/A	≤ 2.0W
ネットワークポートの有効化/無効化手順。すべてのネットワークを無効にすると、スタンバイモードが有効になります。	Wi-Fi* : 無効化するには、再生/一時停止ボタンとBluetooth ボタンを同時に5秒以上長押しします。有効化するには、もう一度長押しします。 Bluetooth* : 無効化するには、Bluetooth ボタンを10秒間長押しして、ペアリングリストを消去します。有効化するには、Bluetooth ソース機器とペアリングします。	

外部電源アダプターの技術情報

本製品に付属する外部電源アダプターは、エネルギー関連製品のエコデザイン要件に関する指令2009/125/ECに従い、以下の基準または文書に準拠しています: Commission Regulation (EU) 2019/1782。

メーカー	Bose Products B.V.
商業登記番号	36037901
住所	Gorslaan 60 1441 RG Purmerend The Netherlands
モデル識別番号	F24V-0.9C-DC-WW
入力電圧	100V-240V
入力AC周波数	50Hz/60Hz
出力電圧	24V DC
出力電流	0.9A
出力	21.6W
平均有効効率	87.4%
低負荷時の効率(10%)	83.2%
無負荷時の消費電力	0.09W


ヨーロッパ向け:

運用周波数2400 ~ 2483.5 MHz、5150 ~ 5350 MHz、および5470 ~ 5725 MHz

最大送信出力20 dBm EIRP未滿

最大送信出力が規制値を下回っているため、SARテストは不要で、適用される規制ごとに免除されます。

このデバイスを5150 ~ 5350 MHzの周波数範囲で運用する場合、表に記載されているすべてのEU加盟国で屋内使用に限定されています。

									
BE	DK	IE	UK	FR	CY	SK	HU	AT	SE
BG	DE	PT	EL	HR	LV	LT	MT	PL	
CZ	EE	FI	ES	IT	RO	LU	NL	SI	



この記号は、製品が家庭ごみとして廃棄されてはならず、リサイクル用に適切な収集施設に送る必要があることを意味しています。適切な廃棄とリサイクルにより、自然資源、人体の健康、環境が保護されることになります。本製品の廃棄およびリサイクルに関する詳細は、お住まいの自治体、廃棄サービス、または本製品を購入された店舗にお問い合わせください。

低電力無線デバイスの管理規制

第12条

「低電力無線デバイスの管理規制」により、会社、企業、またはユーザーは、NCCの許可なく、承認済みの低電力無線デバイスの周波数を変更したり、送信出力を強化したり、元の特性および性能を改変したりすることはできません。

第14条

低電力無線デバイスが、航空機の安全に影響を及ぼしたり、正規の通信を妨害したりすることはできません。発見された場合、ユーザーは干渉が発生しなくなるまでただちに使用を中止しなければなりません。上述の正規の通信とは、電気通信法に基づいて運用される無線通信を意味します。

低電力無線デバイスは、正規の通信またはISM帯電波を放射するデバイスからの干渉に対応できなければなりません。

中国における有害物質の使用制限表

有毒/有害物質または成分の名称および含有量						
パーツ名	有毒/有害物質および成分					
	鉛 (Pb)	水銀 (Hg)	カドミウム (Cd)	六価クロム (CR(VI))	ポリ臭化ビフェニル (PBB)	ポリ臭化ジフェニルエーテル (PBDE)
PCB	X	0	0	0	0	0
金属パーツ	X	0	0	0	0	0
プラスチック パーツ	0	0	0	0	0	0
スピーカー	X	0	0	0	0	0
ケーブル	X	0	0	0	0	0
この表はSJ/T 11364の規定に従って作成されています。						
0: このパーツに使用されているすべての均質物質に含まれている当該有害/有害物質が、GB/T 26572の制限要件を下回っていることを示します。						
X: このパーツに使用されている1種類以上の均質物質に含まれている当該有害/有害物質が、GB/T 26572の制限要件を上回っていることを示します。						

台湾における有害物質の使用制限表

機器名: Powered Speaker、型式: 427374						
制限される物質および化学記号						
ユニット名	鉛 (Pb)	水銀 (Hg)	カドミウム (Cd)	六価クロム (Cr+6)	ポリ臭化ビフェニル (PBB)	ポリ臭化ジフェニルエーテル (PBDE)
PCB	-	○	○	○	○	○
金属パーツ	-	○	○	○	○	○
プラスチック パーツ	○	○	○	○	○	○
スピーカー	-	○	○	○	○	○
ケーブル	-	○	○	○	○	○

注1:「○」は、制限される物質のパーセント含有量が、参照値のパーセントを超えていないことを示します。
注2:「-」は、制限される物質が免除に該当することを示します。

製品情報の控え

シリアル番号とモデル番号は、スピーカーの底面に記載されています。

シリアル番号: _____

モデル番号: _____

この取扱説明書と共に、ご購入時の領収書を保管することをお勧めします。製品の登録をお願いいたします。登録は弊社Webサイトから簡単に行えます。

製造日: シリアル番号の8桁目の数字は製造年を表します。「0」は2010年または2020年です。

中国における輸入元: Bose Electronics (Shanghai) Company Limited, Part C, Plant 9, No. 353 North Riyang Road, China (Shanghai) Pilot Free Trade Zone

EUにおける輸入元: Bose Products B.V., Gorslaan 60, 1441 RG Purmerend, The Netherlands

台湾における輸入元: Bose Taiwan Branch, 9F-A1, No. 10, Section 3, Minsheng East Road, Taipei City 104, Taiwan
 Phone Number: +886-2-2514 7676

メキシコにおける輸入元: Bose de México, S. de R.L. de C.V., Paseo de las Palmas 405-204, Lomas de Chapultepec, 11000 México, D.F. Phone Number: +5255 (5202) 3545

電氣的定格:

電源アダプター: 100 ~ 240V ~ 50/60Hz、0.5A

スピーカー: 24VDC 二、0.9A

セキュリティ情報



この製品は、Boseから自動セキュリティアップデートを受信することができます。自動セキュリティアップデートを受信するには、Bose Musicアプリで製品のセットアップを完了し、製品をインターネットに接続する必要があります。**セットアップを完了しない場合は、Boseが公開するセキュリティアップデートをお客様ご自身でインストールする必要があります。**

ライセンス開示情報

Bose Home Speaker 300の製品コンポーネントとして含まれるサードパーティ製ソフトウェアパッケージに適用されるライセンスの開示内容を表示するには、次の手順を実行します。

1. スピーカーの音量アップボタン+と音量ダウンボタン-を同時に5秒間長押しします。
2. Micro-USBケーブルをスピーカーの底面にあるMicro-USB端子に接続します。
3. ケーブルのもう一方をパソコンに接続します。
4. パソコンのブラウザウィンドウに「<http://203.0.113.1/opensource>」と入力して、エンドユーザー使用許諾契約書(「EULA」)とライセンス開示情報を表示します。

Amazon、Alexa、Amazon Musicおよびそれらに関連するすべてのロゴは、Amazon, Inc. またはその関連会社の商標です。

Apple、Appleのロゴ、およびAirPlayはApple Inc.の商標であり、アメリカ合衆国および他の国々で登録されています。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。

Works with Appleバッジの使用は、アクセサリがバッジに記載されている技術に対応するよう専用設計され、Apple社が定める性能基準に適合しているとデベロッパによって認定されていることを示します。

Bluetooth®のワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標で、Bose Corporationはこれらの商標を使用する許可を受けています。

GoogleおよびGoogle PlayはGoogle LLCの商標です。

この製品はiHeartRadioサービスに対応しています。iHeartRadioはiHeartMedia, Inc.の登録商標です。

この製品はMicrosoftの特定の知的財産権によって保護されています。Microsoftから使用許諾を受けずに、保護対象の技術をこの製品以外で使用または配布することは禁じられています。

PandoraおよびPandoraロゴとPandoraトレード・ドレスは、Pandora Media, Inc.の商標であり、許可を得て使用しています。

この製品にはSpotifyソフトウェアが組み込まれており、次のサイトに掲載されたサードパーティのライセンスが適用されます。

www.spotify.com/connect/third-party-licenses

SpotifyはSpotify ABの登録商標です。

Wi-FiはWi-Fi Alliance®の登録商標です。

Bose、Bose Home Speaker、Bose Music、Bose Noise Cancelling Headphones、QuietComfort、SimpleSync、SoundLink、およびSoundLink Revolveは、Bose Corporationの商標です。

Bose Corporation Headquarters: 1-877-230-5639

©2020 Bose Corporation. 本書のいかなる部分も、書面による事前の許可のない複写、変更、配布、その他の使用は許可されません。

内容物の確認

内容物	13
-----------	----

スピーカーの設置

推奨事項	14
------------	----

電源

スピーカーを電源に接続する	15
ネットワーク待機状態.....	15
スピーカーを手動でネットワーク待機状態に設定する	15

BOSE MUSICアプリのセットアップ

Bose Musicアプリをダウンロードする	16
------------------------------	----

BOSE MUSICアプリを既にお使いのユーザー

既存のアカウントにスピーカーを追加する.....	17
別のWi-Fi®ネットワークに接続する.....	17

スピーカーの操作

スピーカーの機能.....	19
メディアの再生と音量調節	19
音声アシスタントの操作	20
プリセット	20

音声アシスタント

音声アシスタントのオプション	21
音声アシスタントのセットアップ	21
Alexaにアクセスする	22
音声で操作する	22
スピーカーの操作ボタンを使用する	23
Googleアシスタントにアクセスする	24
音声で操作する	24
スピーカーの操作ボタンを使用する	25
Googleアシスタントで音楽を再生する	26
デフォルトの音楽サービスを選択する	26

プリセットのカスタマイズ

プリセットを設定する	27
プリセットを再生する	27

BLUETOOTH® 接続

モバイル機器を接続する	28
モバイル機器の接続を解除する	29
モバイル機器を再接続する	29
別のモバイル機器を接続する	29
スピーカーのデバイスリストを消去する	29

AIRPLAY による音楽のストリーミング再生

コントロールセンターから音楽をストリーミング再生する	30
アプリから音楽をストリーミング再生する	30

ケーブル接続

音声ケーブルで接続する	31
-------------------	----

スピーカーの状態

Wi-Fiの状態	32
Bluetooth接続の状態	33
AUX接続の状態	33
音声アシスタントの状態	34
マイクオフインジケータ	34
メディアの再生と音量調節	35
アップデートとエラーの状態	35

高度な機能

スピーカーをアップデートする	36
Wi-Fiのオン/オフを切り替える	36

BOSE 製品への接続

Bose SoundLink Bluetooth speaker または Bose headphones を接続する ..	37
特長	37
対応製品	37
Bose Music アプリを使用して接続する	38
Bose SoundLink Bluetooth speaker または Bose headphones を再接続する	38

補足事項

お手入れについて 39

交換部品とアクセサリ 39

保証 39

トラブルシューティング

最初にお試しいただくこと 40

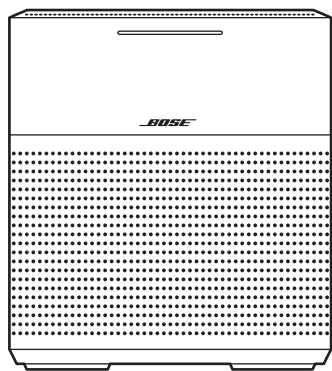
その他の対処方法 40

スピーカーをリセットする 45

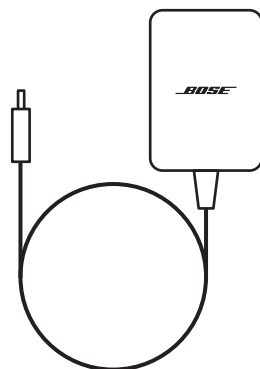
 スピーカーのネットワーク設定とオーディオ設定を元に戻す 45

内容物

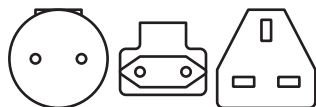
下図の内容物がすべて同梱されていることを確認してください。



Bose Home Speaker 300



電源アダプター



電源アダプタープラグ*

* 電源アダプタープラグは地域によって付属しない場合や2つ以上付属する場合があります。お住まいの地域にあう電源アダプタープラグをお使いください。

注: 万が一、開梱時に内容物の損傷や欠品などが発見された場合は、使用せず、ただちにお買い上げになった販売店までご連絡ください。

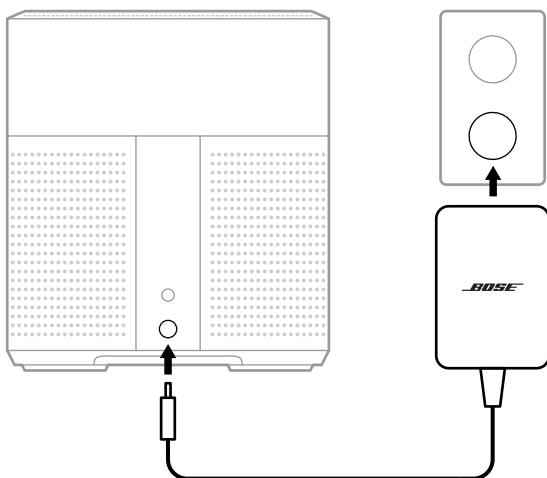
次のサイトをご参照ください: worldwide.Bose.com/Support/HS300

推奨事項

- スピーカーは、AV機器(レシーバーやテレビなど)や他の熱を発生する物の上に設置しないでください。これらの機器によって発生した熱がスピーカーの性能を低下させる場合があります。
- スピーカーの上や前には物を置かないでください。
- 無線の干渉を回避するために、ほかのワイヤレス機器から30～90 cmほど離れた場所に設置してください。
- スピーカーは金属製キャビネットや熱源などから離れた場所に設置してください。また、キャビネットの中には置かないでください。
- スピーカーは、ゴムベース面を下にして安定した水平な面に設置してください。
- 電源コンセントが近くにある場所に設置してください。

スピーカーを電源に接続する

1. 電源コードをスピーカー背面の電源端子に接続します。



2. 電源アダプターを壁のコンセントに差し込みます。

スピーカーの電源がオンになり、ライトバーがオレンジ色に点灯します。

ネットワーク待機状態

音楽の再生を停止して20分間ボタンを操作しない、または音声アシスタントに話しかけたりしないと、スピーカーがネットワーク待機状態になります。スピーカーをネットワーク待機状態から復帰するには、次のいずれかの操作を行います。

- スピーカーのいずれかのボタンを押します。
- モバイル機器またはBose Musicアプリでオーディオを再生または再開します。
- Amazon AlexaまたはGoogleアシスタントに話しかけます。

注: ネットワーク待機状態で音声アシスタントにアクセスするには、Bose Musicアプリを使用してスピーカーを設定し、マイクをオンにしておきます(21ページを参照)。

スピーカーを手動でネットワーク待機状態に設定する

ライトバーが次第に消灯するまで、再生/一時停止ボタン \parallel を長押しします。

Bose Musicアプリを使用すると、スマートフォンやタブレットなどのモバイル機器からスピーカーのセットアップや操作を行うことができます。

このアプリから、音楽のストリーミング再生、プリセットの設定と変更、音楽サービスの追加、インターネットラジオ局の検索、Amazon AlexaやGoogleアシスタントの設定、スピーカーの設定の管理を行うことができます。

注: Bose Musicアプリで別の製品用のBose Musicアカウントを既に作成してある場合は、「既存のアカウントにスピーカーを追加する」(17ページ)をご覧ください。

BOSE MUSICアプリをダウンロードする

1. モバイル機器でBose Musicアプリをダウンロードします。



2. アプリの手順に従ってください。

既存のアカウントにスピーカーを追加する

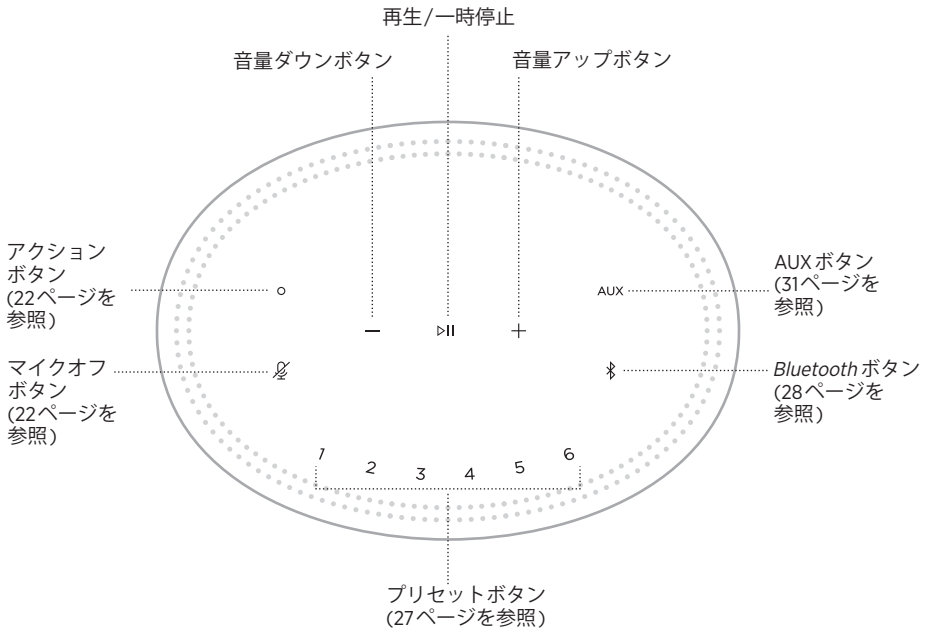
Bose Music アプリの[製品]画面で、Bose Home Speaker 300 を選択します。

別のWI-FIネットワークに接続する

ネットワーク名やパスワードを変更した場合や、他のネットワークに変更する、または追加する場合は、異なるネットワークに接続します。

1. ライトバーがオレンジに点灯するまで、スピーカーのAUXボタンと再生/一時停止▶|| ボタンを同時に長押しします。
2. お使いのモバイル機器で、Wi-Fi設定を開きます。
3. [Bose Home Speaker 300]を選択します。
4. Bose Music アプリを開いて、アプリに表示される手順に従います。

注: アプリでセットアップ画面が表示されない場合は、[製品]画面を開いてスピーカーを追加します。

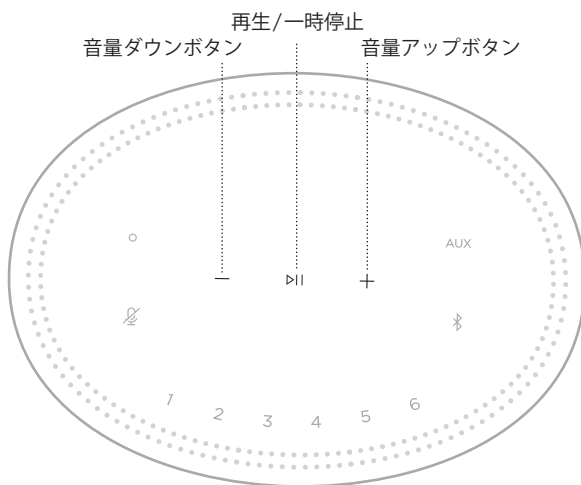


スピーカーの機能

スピーカーの操作ボタンはスピーカーの天面にあります。


注: Bose Music アプリを使用してスピーカーを操作することもできます。

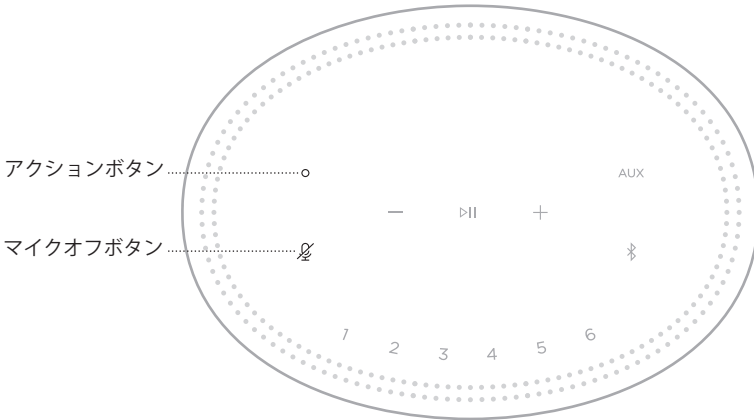
メディアの再生と音量調節



機能	操作方法
再生/一時停止	▶ ボタンをタップします。 一時停止中は、ライトバーの両端が白に点灯します。
トラック送り	▶ ボタンを続けて2回タップします。
トラック戻し	▶ ボタンを続けて3回タップします。
音量を下げる	- ボタンをタップします。 注: 音量をすばやく下げるには、- ボタンを長押しします。
音量を上げる	+ ボタンをタップします。 注: 音量をすばやく上げるには、+ ボタンを長押しします。

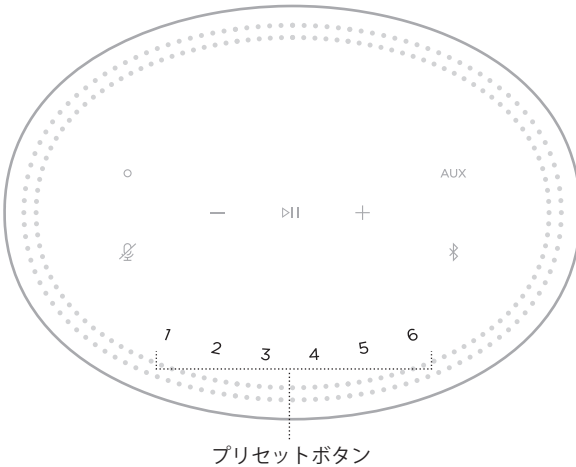
音声アシスタントの操作

Amazon Alexa (23ページを参照)またはGoogleアシスタント(25ページを参照)を操作するには、アクションボタン○とマイクオフボタンを使用します。



プリセット

スピーカーには6つのプリセットがあり、お気に入りの音楽サービスを自由に設定できます。設定しておくことで、操作ボタンやBose Musicアプリを使用して、音楽をいつでも簡単に再生できます。



プリセットの設定と使用方法の詳細については、「プリセットのカスタマイズ」(27ページ)をご覧ください。

音声アシスタントのオプション

Amazon AlexaまたはGoogleアシスタントにすばやく簡単にアクセスできるようにスピーカーを設定することができます。

注: 一部の言語や国ではAmazon AlexaやGoogleアシスタントをご利用になれません。

オプション	使用方法
Amazon Alexa	話しかけるか、アクションボタン○を使います (23ページを参照)。
Googleアシスタント	話しかけるか、アクションボタン○を使います (25ページを参照)。

注: Amazon AlexaとGoogleアシスタントに同時にアクセスできるようにスピーカーを設定することはできません。

音声アシスタントのセットアップ

始める前に、モバイル機器とスピーカーが同じWi-Fiネットワークに接続されていることを確認してください。

音声アシスタントを設定するには、Bose Musicアプリを使用します。このオプションは設定メニューから設定できます。

注: 音声アシスタントを設定するときは、Bose Musicアプリで使用したのと同じ音楽サービスのアカウントを必ず使用してください。

ALEXAにアクセスする

このスピーカーはAmazon Alexaに対応しています。Alexaにより、音楽を再生したり、ニュースを聞いたり、天気を確認したり、スマートホームデバイス进行操作したりすることができます。スピーカーでAlexaを使用するのは簡単です。「アレクサ」と呼びかけるか、アクションボタン○を押すだけで、Alexaはすぐに反応します。

Alexaのできることの詳細については、次のサイトをご覧ください：
<https://www.amazon.com/usealexa>

注：一部の言語や国ではAlexaを利用できません。

音声で操作する


最初に「アレクサ」と呼びかけて、次のように話しかけます。

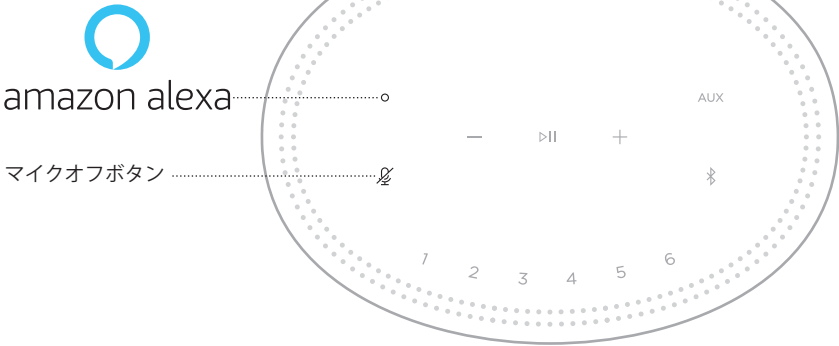
できること

呼びかけ方の例

Alexaに話しかける	今日の天気は？
音楽を再生する	ベートーベンの曲をかけて。 注： Amazon Musicがデフォルトの音楽サービスとして設定されています。デフォルトの音楽サービスを変更するには、Alexaアプリを使用します。
音量を調節する	音量を上げて。
特定の音楽サービスから再生する	TuneInでNPRラジオをかけて。 (音楽サービスによってはサービスしていない国や地域があります。)
特定のスピーカーで再生する	リビングでファンクミュージックをかけて。 注： Bose Musicアプリで設定したスピーカー名を必ず話してください。複数のスピーカーが同じ名前の場合は、Alexaアプリで設定した名前を使用するか、Bose Musicアプリで名前を変更します。
次の曲にスキップする	アレクサ、次の曲。
タイマーをセットする	タイマーを5分にセットして。
他のスキルを調べる	新しいスキルを教えてください。
Alexaを停止する	ストップ。

スピーカーの操作ボタンを使用する

Alexaを操作するには、アクションボタン○とマイクオフボタン  を使用します。操作ボタンはスピーカーの天面にあります。



できること	操作方法
Alexaに話しかける	○ ボタンを押して、リクエストを言います。 できることについては、次のサイトをご覧ください： https://www.amazon.com/usealexa
アラームやタイマーを停止する	○ ボタンを押します。
Alexaを停止する	○ ボタンを押します。
マイクをオンまたはオフにする	 ボタンを押します。 注： マイクをオフにすると、インジケーター  が赤に点灯し、Alexaにアクセスできなくなります。

GOOGLEアシスタントにアクセスする

Bose Home Speaker 300では、Googleアシスタントに話しかけて、自宅で簡単に音楽を楽しむことができます。ハンズフリーで、お気に入りの音楽を再生したり、音量を調節したり、聴いている曲の情報を検索したりできます。また、話しかけるだけで、その日の予定を立てたり、アラームを設定したり、家中のスマートデバイスを操作したりすることもできます。

Googleアシスタントのできることの詳細については、次のサイトをご覧ください：
<https://support.google.com/assistant>

注:

- 一部の言語や国ではGoogleアシスタントを利用できません。
- Googleアシスタントで音楽を再生する方法については、26ページをご覧ください。

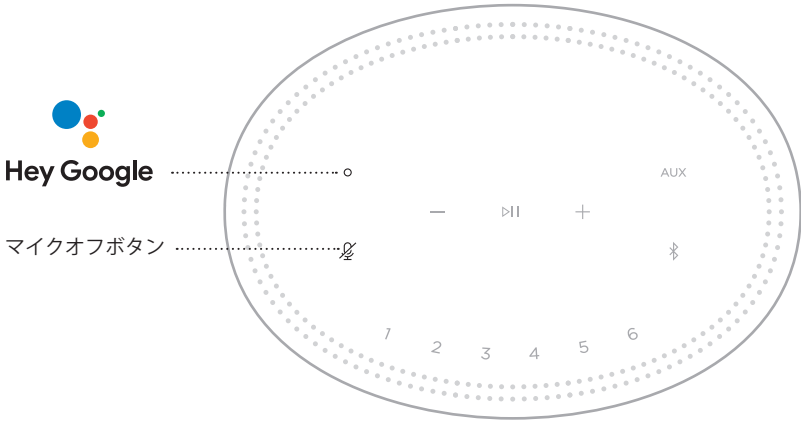
音声で操作する

最初に「OK Google」と呼びかけてから、リクエストを言います。

できること	呼びかけ方の例
エンターテインメントを楽しむ	音楽を再生して。
その日の予定を立てる	今日のスケジュールは？
タスクを管理する	目覚ましを明日の朝7時にセットして。
スマートデバイスを操作する	ライトをつけて。
知恵を借りる	最新のニュースを教えて。
行動を忘れないようにする	今夜、牛乳を買うってリマインドして。
楽しいことをする	何か面白いことを教えて。

スピーカーの操作ボタンを使用する

アクションボタン○を使用して、Googleアシスタントを操作できます。



できること	操作方法
Googleアシスタントに話しかける	○ボタンを押して、リクエストを言います。 質問と実行できる操作の例については、次のサイトをご覧ください。 https://support.google.com/assistant
アラームやタイマーを停止する	○ボタンを押します。
Googleアシスタントを停止する	○ボタンを押します。
マイクをオンまたはオフにする	☒ ボタンを押します。 マイクをオフにすると、インジケータ ☒ が赤く点灯し、Googleアシスタントにアクセスできなくなります。

GOOGLEアシスタントで音楽を再生する

Googleアシスタントに話しかけて、デフォルトの音楽サービスまたは特定の音楽サービスから音楽を再生できます。

最初に「OK Google」と呼びかけてから、リクエストを言います。

できること	呼びかけ方の例
音楽を再生する	音楽を再生して。 注: Googleアシスタントはデフォルトの音楽サービスを使用します。エラーメッセージが聞こえた場合は、デフォルトの音楽サービスの変更が必要になる場合があります。この設定を変更するには、Googleアシスタントアプリを使用します。
スピーカーを操作する	音量を上げて。
特定の音楽サービスから再生する	TuneInでNPRラジオをかけて。 (音楽サービスによってはサービスしていない国や地域があります。) 注: Googleアシスタントがサポートしていない音楽サービスもあります。
特定のスピーカーで再生する	リビングのスピーカーでジャズをかけて。 注: Bose Musicアプリで設定したスピーカー名を必ず話してください。複数のスピーカーが同じ名前の場合は、Googleアシスタントアプリで設定した名前を使用するか、Bose Musicアプリで名前を変更します。

デフォルトの音楽サービスを選択する

Googleアシスタントの初期設定中に、Googleアシスタントアプリからデフォルトの音楽サービスの選択を求められます。Bose製品でGoogleアシスタントを使って音楽を再生する場合、サポートされているデフォルトのサービスはPandoraとSpotifyだけです。セットアップ中には他の音楽サービスもリストに表示されていますが、それらはサポートされていません。

デフォルトの音楽サービスには、PandoraまたはSpotifyを選択してください(音楽サービスによってはサービスしていない国や地域があります)。サポートされていない音楽サービスを選択した場合、音楽の再生をリクエストするとエラーメッセージが聞こえます。

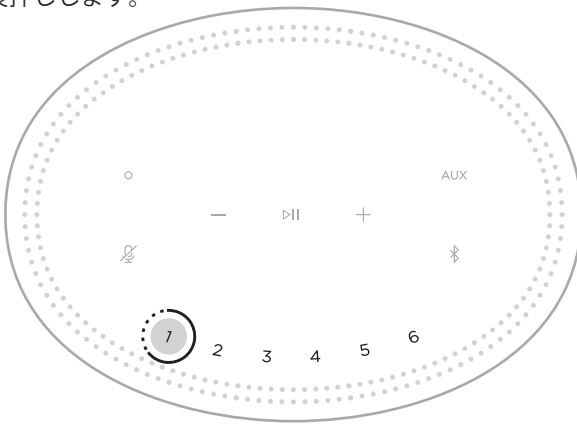
Bose Musicアプリやスピーカーの天面にあるボタンを使用して、プリセットを操作できます。

注:

- BluetoothモードやAUXモードはプリセットに設定することはできません。
- 音声アシスタントからはプリセットの再生や設定はできません。

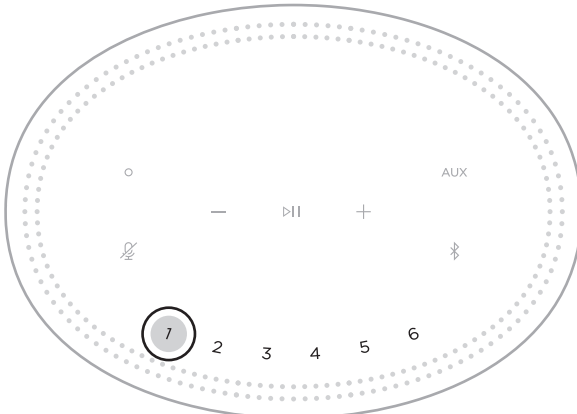
プリセットを設定する

1. Bose Musicアプリを使用して音楽をストリーミング再生します。
2. 音楽を再生しているときに、スピーカーのプリセットボタンをビーブ音が聞こえるまで長押しします。



プリセットを再生する

プリセットを設定すると、プリセットボタンをタップして音楽を再生できます。

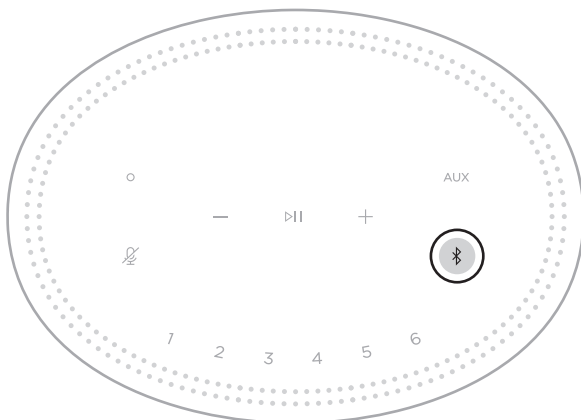


Bluetoothワイヤレステクノロジーにより、スマートフォン、タブレット、パソコンなどの音楽をワイヤレス再生することができます。モバイル機器から音楽をストリーミング再生するには、モバイル機器とスピーカーを接続する必要があります。

モバイル機器を接続する

1. Bluetooth ボタン  をタップします。

ライトバーが青に点滅します。



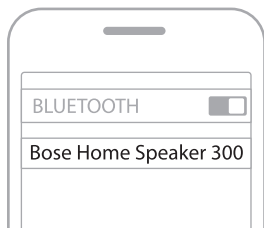
注: ライトバーが青に点滅するまでBluetooth ボタン  を長押しして、別の機器に接続することもできます。

2. モバイル機器のBluetooth機能をオンにします。

ヒント: 通常、Bluetoothメニューは設定メニューにあります。

3. デバイスリストから本製品を選択します。

ヒント: Bose Musicアプリでスピーカーに付けた名前を探してください。スピーカーに名前を付けていない場合は、デフォルトの名前が表示されます。



接続すると、ピープ音が聞こえ、ライトバーが白に点灯してから次第に消灯します。モバイル機器のペアリングされたリストにスピーカーの名前が表示されます。

モバイル機器の接続を解除する

モバイル機器の接続を解除するには、Bose Music アプリを使用します。

ヒント: モバイル機器の Bluetooth 設定を使用して接続を解除することもできます。Bluetooth 機能を無効にすると、他の機器との接続もすべて解除されます。

モバイル機器を再接続する

1. Bluetooth ボタン ✱ をタップします。

注: モバイル機器の Bluetooth 機能が有効であることを確認します。

接続すると、ピープ音が聞こえ、ライトバーが白に点灯してから次第に消灯します。

2. 接続されたモバイル機器で音楽を再生します。

別のモバイル機器を接続する

スピーカーのデバイスリストには、機器を最大8台記憶できます。

注: ただし、一度に音楽を再生できる機器は1台だけです。

1. ライトリングが青で点滅するまで、✱ ボタンを長押しします。
2. モバイル機器で、デバイスリストから本製品を選択します。

注: モバイル機器の Bluetooth 機能が有効であることを確認します。

スピーカーのデバイスリストを消去する

1. ライトバーが中央まで点灯して2回点滅してから消灯するまで、✱ ボタンを10秒間長押しします。

ライトバーが青に点滅します。

2. モバイル機器の Bluetooth リストからスピーカーを削除します。


すべての機器が消去され、スピーカーが新しい機器と接続可能な状態になります(28ページを参照)。

このスピーカーはAirPlay 2オーディオの再生に対応しており、お持ちのApple製品からこのスピーカーに音楽を簡単にストリーミング再生することができます。複数のスピーカーで再生することも可能です。


注:

- AirPlay 2を使用するには、iOS 11.4以降を実行しているApple製品が必要です。
- Apple製品とスピーカーは同じWi-Fiネットワークに接続されている必要があります。
- AirPlayの詳細情報については、次のサイトをご覧ください：
<https://www.apple.com/airplay>

コントロールセンターから音楽をストリーミング再生する

1. Apple製品でコントロールセンターを開きます。
2. 画面の右上隅にあるオーディオカードを長押しして、AirPlayアイコン  をタップします。
3. スピーカー（複数可）を選択します。

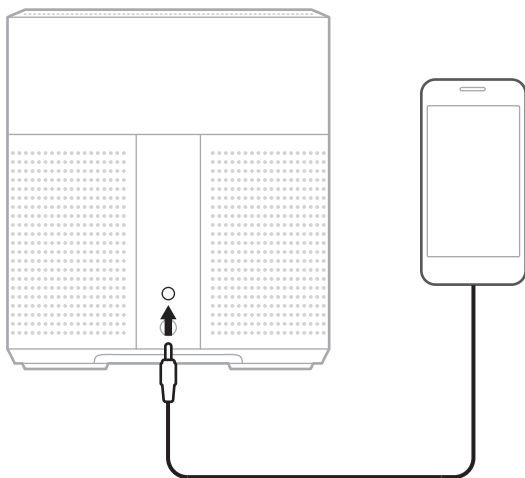
アプリから音楽をストリーミング再生する

1. 音楽アプリ(Apple Musicなど)を開き、再生する曲を選択します。
2.  をタップします。
3. スピーカー（複数可）を選択します。

音声ケーブルで接続する

3.5 mmステレオ音声ケーブルを使用して、スマートフォン、タブレット、パソコン、その他のモバイル機器をスピーカーに接続できます(ケーブルは別売)。

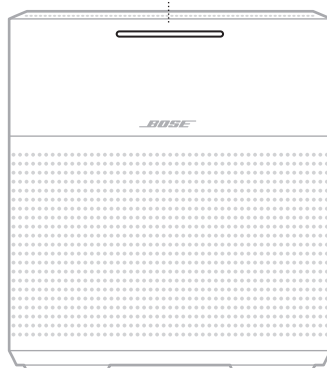
1. 3.5 mmステレオ音声ケーブルを使用して、オーディオ機器をスピーカーのAUX端子に接続します。



2. スピーカーの天面にあるAUXボタンをタップします。
ライトバーが白に点灯してから次第に消灯します。

スピーカーの前面にあるLEDライトバーには、スピーカーの状態が表示されます。

ライトバー



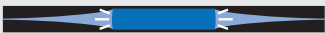



WI-FIの状態

スピーカーのWi-Fi接続の状態を示します。

ライトバーの状態	システムの状態
白の点滅	Wi-Fiに接続中
白に点灯してから次第に消灯	Wi-Fiに接続しました

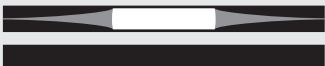
BLUETOOTH 接続の状態

モバイル機器のBluetooth接続の状態を示します。

ライトバーの状態		システムの状態
青の点滅		モバイル機器に接続できません
白の点滅		モバイル機器に接続中
白に点灯してから次第に消灯		モバイル機器に接続しました
白のライトが中央まで点灯して2回点滅してから消灯		デバイスリストを消去中






AUX 接続の状態

AUX端子に接続されている機器の接続状態を示します。

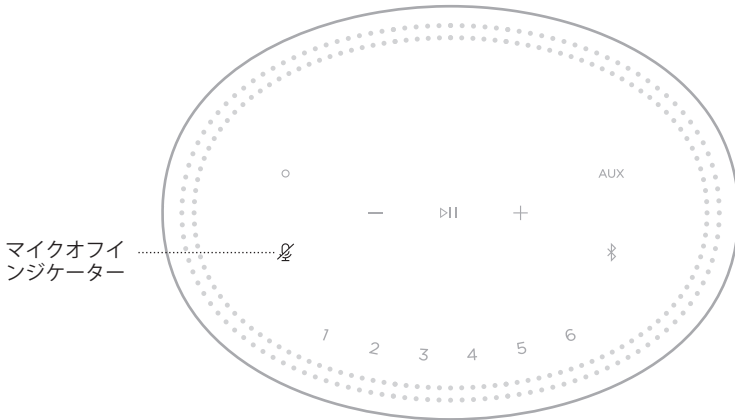
ライトバーの状態		システムの状態
白に点灯してから次第に消灯		AUX端子に機器が接続されました

音声アシスタントの状態

Amazon AlexaやGoogleアシスタントの状態を示します。

ライトバーの状態		音声アシスタントの状態
消灯		アイドル状態
白のライトが中央に移動して点灯(フル)		リクエストを待っています
白のライトが両端に移動		考えています
白の点滅(フル)		話しています
黄色の点滅		通知があります



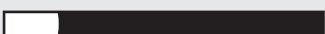
マイクオフインジケータ



インジケータの状態	システムの状態
赤の点灯	マイクがオフです






メディアの再生と音量調節

メディアの再生と音量を操作しているときのスピーカーの状態を示します。

ライトバーの状態		システムの状態
中央の2つのライトが白で点灯		再生/一時停止
ライトバーの右端が白で点滅		音量を上げる
ライトバーの左端が白で点滅		音量を下げる

アップデートとエラーの状態

ソフトウェアの更新状態とエラーの警告を示します。

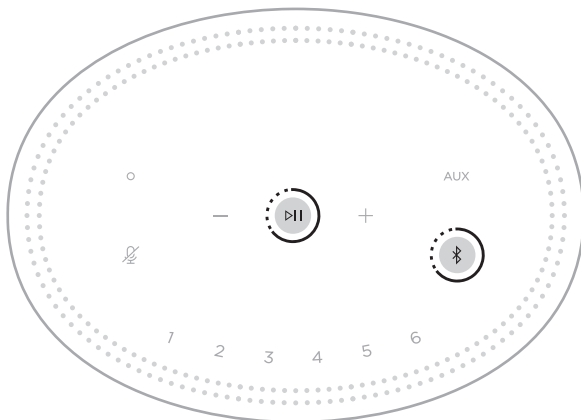
ライトバーの状態		システムの状態
オレンジの点灯		Wi-Fiセットアップを実行中です
白のライトが右から左へ移動		アップデートをダウンロードしています
白のライトが左から右へ移動		スピーカーをアップデートしています
オレンジの4回点滅		エラー、Bose Musicアプリを参照してください
赤の点灯		エラー、Boseカスタマーサービスに連絡してください

スピーカーをアップデートする

スピーカーがBose Musicアプリに接続され、Wi-Fiネットワークに接続されている場合、スピーカーは自動的にアップデートされます。

WI-FIのオン/オフを切り替える

ライトバーが中央まで点灯して2回点滅してから消灯するまで、再生/一時停止ボタン▶||とBluetoothボタンℵを同時に長押しします。



注: Wi-Fiがオフの場合、Bose Musicアプリや音声アシスタントを使用してスピーカーを操作することはできません。

BOSE SOUNDLINK *BLUETOOTH* SPEAKER または BOSE HEADPHONES を接続する

Bose SimpleSync テクノロジーにより、一部の Bose SoundLink *Bluetooth* speakers または Bose headphones を Bose Home Speaker 300 に接続して、新しい方法で音楽を楽しむことができます。

特長

- **別の部屋で音楽を同時に楽しむ**: Bose SoundLink *Bluetooth* speaker を Bose Home Speaker 300 に接続して、同じ曲を2つの部屋で同時に聴くことができます。
- **音楽をヘッドホンで楽しむ**: Bose headphones を Bose Home Speaker 300 に接続して、隣の部屋で音楽をクリアな音で楽しむことができます。製品ごとの音量を個別に調節できるので、サウンドバーの音量を下げたりミュートしたりして、家の中の好きな場所でヘッドホンの音楽を楽しむことができます。

注: SimpleSync テクノロジーは、9 m の *Bluetooth* 通信範囲内で機能します。壁や建材の種類によって受信状態が変わる場合があります。

対応製品

ほとんどの Bose SoundLink *Bluetooth* speakers と、一部の Bose headphones を Bose Home Speaker 300 に接続できます。

対応製品の例:

- Bose SoundLink Revolve+ *Bluetooth* speaker
- Bose SoundLink Mini *Bluetooth* speaker
- Bose SoundLink Color *Bluetooth* speaker
- Bose Noise Cancelling Headphones 700
- Bose QuietComfort 35 wireless headphones

新しい製品も随時追加されます。全製品のリストと詳細については、次のサイトをご覧ください。 [worldwide.bose.com/Support/Groups](https://www.worldwide.bose.com/Support/Groups)

BOSE Music アプリを使用して接続する

BOSE Music アプリを使用して、BOSE SoundLink *Bluetooth* speaker や BOSE headphones を BOSE Home Speaker 300 に接続できます。詳しくは、次のサイトをご覧ください：
worldwide.bose.com/Support/Groups

注:

- 接続する製品の電源がオンになっていて、BOSE Home Speaker 300 から 9 m 以内にあり、他のデバイスに接続できる状態になっていることを確認してください。詳細については、お使いの製品の取扱説明書をご覧ください。
- BOSE Home Speaker 300 と一度に接続できる製品は1台だけです。

BOSE SOUNDLINK *BLUETOOTH* SPEAKER または BOSE HEADPHONES を再接続する

BOSE SoundLink *Bluetooth* speaker または BOSE headphones の電源をオンにします。

スピーカーやヘッドホンは、最後に接続していた *Bluetooth* 機器 (BOSE Home Speaker 300 など) への接続を試みます。

注:

- BOSE Home Speaker 300 が通信範囲内 (9 m) にあり、電源が入っている必要があります。
- スピーカーやヘッドホンを接続できない場合は、「以前に接続されていた BOSE SoundLink *Bluetooth* speaker または BOSE headphones とスピーカーを再接続できない」(44 ページ) をご覧ください。

お手入れについて

スピーカーの外装は柔らかい布でから拭きしてください。

注意:

- スピーカーの近くでスプレーを使用しないでください。溶剤、化学薬品、またはアルコール、アンモニア、研磨剤などを含むクリーニング液は使用しないでください。
- 開口部に液体が入らないようにしてください。

交換部品とアクセサリ

交換部品とアクセサリは、ボーズ製品取扱店、弊社Webサイト、またはお電話によるご注文でご購入いただけます。

次のサイトをご参照ください: worldwide.Bose.com/Support/HS300

保証

製品保証の詳細は弊社Webサイトをご覧ください。

製品の登録をお願いいたします。登録は弊社Webサイトから簡単に行えます。製品を登録されない場合でも、保証の内容に変更はありません。

最初にお試しいただくこと

スピーカーに問題が生じた場合は、まず下記の点をご確認ください。

- スピーカーが接続されているコンセントに電源が供給されていることを確認します (15 ページを参照)。
- すべてのケーブルをしっかりと接続します。
- スピーカーの状態を確認します (32 ページを参照)。
- Bose Music アプリをダウンロードして、入手可能なソフトウェアのアップデートを実行します。
- スピーカーとモバイル機器を干渉源になるような電気製品 (無線ルーター、コードレス電話、テレビ、電子レンジなど) から離します。
- スピーカーが正しく動作するように、無線ルーターやモバイル機器の推奨通信範囲内へ移動します。


その他の対処方法



問題が解決しない場合は、次の表を参照して一般的な問題の症状と対処方法をご確認ください。それでも問題が解決できない場合は、Bose カスタマーサービスまでお問い合わせください。

次のサイトをご参照ください: worldwide.Bose.com/Contact

症状	対処方法
スピーカーの電源が入らない	電源ケーブルを別のコンセントに差し込みます。 電源ケーブルを抜き、30 秒間待ってから、通電している電源コンセントにしっかりと差し込みます。
セットアップ中にスピーカーが反応しない	Bose Music アプリを使用してセットアップしていることを確認します。 注: アプリでセットアップ画面が表示されない場合は、[製品]画面を開いてスピーカーを追加します。 電源ケーブルを抜き、30 秒間待ってから、通電している電源コンセントにしっかりと差し込みます。
モバイル機器で Bose Music アプリが動作しない	お使いのモバイル機器が Bose Music アプリに対応しており、システム最小要件を満たしていることを確認します。詳細については、モバイル機器のアプリストアをご参照ください。 モバイル機器で Bose Music アプリをアンインストールしてから、アプリを再インストールします (16 ページを参照)。

症状	対処方法
<p>スピーカーをWi-Fiネットワークに接続できない</p>	<p>Bose Musicアプリで、正しいネットワーク名を選択して、ネットワークのパスワードを入力します。</p> <p>スピーカーとモバイル機器が同じWi-Fiネットワークに接続されていることを確認します。</p> <p>Wi-Fiネットワークの設定情報を変更した場合は、17ページをご覧ください。</p> <p>セットアップに使用するモバイル機器のWi-Fi機能を有効にします。</p> <p>モバイル機器で開いている他のアプリケーションを終了します。</p> <p>ルーターが2.4GHz帯と5GHz帯の両方に対応している場合は、モバイル機器とスピーカーが同じ周波数帯を使用して接続していることを確認します。</p> <p>注: 正しい周波数帯に確実に接続するため、各周波数に固有の名前を付けることをお勧めします。</p> <p>ルーターをリセットします。</p> <p>モバイル機器でBose Musicアプリをアンインストールします。電源ケーブルを抜き、30秒間待ってから、通電している電源コンセントにしっかりと差し込みます。Bose Musicアプリをダウンロードして、セットアップをやり直します。</p>
<p>音が途切れる/聞こえない</p>	<p>スピーカーとモバイル機器の音量を上げます。</p> <p>他のオーディオ/ビデオストリーミングアプリを停止します。</p> <p>別のソースに切り替えます。</p> <p>別のアプリケーションまたは音楽サービスからオーディオを再生します。</p> <p>対応しているBluetoothモバイル機器を使用していることを確認します。</p> <p>モバイル機器を再起動します。</p> <p>電源ケーブルを抜き、30秒間待ってから、通電している電源コンセントにしっかりと差し込みます。</p> <p>スピーカーをモバイル機器に近づけます。</p> <p>スピーカーをルーターに近づけます。</p>

症状	対処方法
<p>スピーカーをBluetooth機器に接続できない</p>	<p>お使いのモバイル機器での操作:</p> <ul style="list-style-type: none"> • Bluetooth機能をオフにしてから、もう一度オンにします。 • モバイル機器のBluetoothリストからスピーカーを削除します。もう一度接続してみます(28ページを参照)。 <p>別のモバイル機器と接続して試してみてください(28ページを参照)。</p> <p>対応しているBluetoothモバイル機器を使用していることを確認します。</p> <p>モバイル機器のBluetoothデバイスリストからスピーカーを削除して、接続し直します(29ページを参照)。</p> <p>スピーカーのデバイスリストを消去します(29ページを参照)。</p>
<p>AirPlayを使用して音楽をストリーミング再生できない</p>	<p>スピーカーの電源がオンになっていて、通信範囲内にあることを確認します(15ページを参照)。</p> <p>Apple製品とスピーカーをアップデートします。</p> <p>Apple製品とスピーカーが同じWi-Fiネットワークに接続されていることを確認します。</p> <p>ストリーミング再生する音楽アプリでAirPlayアイコン  が見つからない場合は、コントロールセンターから音楽をストリーミング再生してください(30ページを参照)。</p> <p>その他のサポート情報は次のサイトをご覧ください: https://www.apple.com/airplay/</p>
<p>別のBoseアカウントに追加する際にスピーカーが表示されない</p>	<p>Bose Musicアプリを使用して、スピーカーの共有が有効であることを確認します。</p> <p>スピーカーとモバイル機器が同じWi-Fiネットワークに接続されていることを確認します。</p>

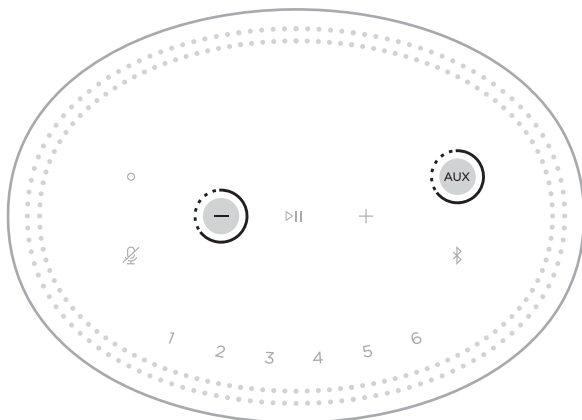
症状	対処方法
<p>Alexaが反応しない</p>	<p>AlexaがBose Musicアプリを使用して設定されていることを確認します(16ページを参照)。</p> <p>注: Bose Musicアプリを使用してスピーカーを設定し、Wi-Fiネットワークに接続する必要があります。</p> <p>Alexaが利用可能な国にいることを確認します。</p> <p>マイクオフボタン  が赤に点灯していないことを確認します。マイクをオンにするには、 ボタンをタップします。</p> <p>Bose Musicアプリで設定した名前を言っていることを確認します。複数のスピーカーが同じ名前の場合は、Alexaアプリで設定した名前を使用するか、Bose Musicアプリで名前を変更します。</p> <p>Bose Musicアプリを使用して、スピーカーからAlexaを削除します。もう一度Alexaを追加します。</p> <p>その他のサポート情報は次のサイトをご覧ください： https://www.amazon.com/usealexa</p>
<p>Googleアシスタントが反応しない、音楽が再生されない</p>	<p>GoogleアシスタントがBose Musicアプリを使用して設定されていることを確認します(16ページを参照)。</p> <p>モバイル機器をWi-Fiに接続します。</p> <p>Googleアシスタントが利用可能な国にいることを確認します。</p> <p>最新バージョンのGoogleアシスタントアプリを使用していることを確認します。</p> <p>お使いのモバイル機器が対応していることを確認します。</p> <p>Bose Musicアプリを使用して、スピーカーからGoogleアシスタントを削除します。その後、もう一度Googleアシスタントを追加します。</p> <p>デフォルトの音楽サービスとして、PandoraまたはSpotifyを選択します(26ページを参照)。</p> <p>Bose MusicアプリとGoogleアシスタントアプリでは、必ず同じ音楽サービスのアカウントを使用してください。</p> <p>Googleアシスタントがリクエストをサポートしていない場合があります。新しい機能も随時追加されます。</p> <p>その他のサポート情報は次のサイトをご覧ください： https://support.google.com/assistant</p>
<p>Googleアシスタントのアカウントに基づく情報の設定を変更する</p>	<p>アカウントに基づく情報を無効にしたり、使用するアカウントを変更したりするには、Googleアシスタントアプリの[設定]メニューを使用します。</p>

症状	対処方法
<p>スピーカーと Bose SoundLink <i>Bluetooth</i> speaker または Bose headphones を接続できない</p>	<p>Bose SoundLink <i>Bluetooth</i> speaker または Bose headphones の電源がオンになっていて、Bose Home Speaker 300 から 9 m 以内にあり、他のデバイスに接続できる状態になっていることを確認してください。詳細については、お使いの製品の取扱説明書をご覧ください。</p>
<p>以前に接続されていた Bose SoundLink <i>Bluetooth</i> speaker または Bose headphones とスピーカーを再接続できない</p>	<p>Bose SoundLink <i>Bluetooth</i> speaker または Bose headphones で、製品コントロールを使用して、Bose Home Speaker 300 の名前が聞こえるまで製品のデバイスリストを順に切り替えます。具体的な製品に関する説明については、製品の取扱説明書をご覧ください。</p> <p>注: Bose Noise Cancelling Headphones 700 をはじめ一部のスピーカーやヘッドホンは、製品のデバイスリストを順に切り替える機能に対応していません。これらの製品を再接続するには、「Bose Music アプリを使用して接続する」(38 ページ) をご覧ください。</p>
<p>接続した Bose SoundLink <i>Bluetooth</i> speaker や Bose headphones から音が遅れて再生される</p>	<p>一部の Bose SoundLink <i>Bluetooth</i> speakers や Bose headphones では、スピーカーに接続して完璧に同期した状態でオーディオを再生できない場合があります。お使いの製品が対応しているかどうかを確認するには、次のサイトをご覧ください。worldwide.Bose.com/Support/Groups</p> <p>Bose SoundLink <i>Bluetooth</i> speaker や Bose headphones のソフトウェアアップデートがあればインストールします。アップデートを確認するには、モバイル機器で製品に該当する Bose アプリを開くか、パソコンから btu.Bose.com にアクセスします。</p>

スピーカーをリセットする

工場出荷時の設定に戻すと、スピーカーのソース機器、音量、ネットワーク設定などがすべて消去され、出荷されたときの設定に戻ります。

ライトバーが中央まで点灯して2回点滅してから消灯するまで、音量ダウンボタンと AUX ボタンを同時に10秒間長押しします。



スピーカーが再起動します。リセットが完了すると、ライトバーがオレンジ色に点灯します。

スピーカーのネットワーク設定とオーディオ設定を元に戻す

Bose Music アプリを使用してスピーカーをセットアップします(16ページを参照)。

